

「現場環境チェックリスト」の簡易Web版を公表

日建連のけんせつ小町委員会（新井英雄委員長「三井住友建設(株)社長」）は本年一月、「現場環境チェックリスト」の簡易Web版を公表した。女性が働きやすい現場環境を整備するための指針として同委員会が二〇一五年四月に策定した「けんせつ小町」が働きやすい現場環境整備マニュアルは、①女性が働きやすい設備等の整備②女性が働きやすい現場環境づくり（運営・管理）③出産と育児をサポートする設備等の整備④出産と育児をサポートする仕組みづくり（運営・管理）——の四分野において、現場の規模や環境に関係なく各社がまず取り組みなければならぬ施策を「MUST」、更にそこから充実させることが望ましい施策を「BEST」と区分けし、合計二三項目に関して具体的な改善策を整理している。現場だけでなく、本・支店などルールや仕組みを作る側も活用できるのが大きな特徴である。

また、同年十月には、このマニュアルのフォローアップとして『「けんせつ小町」が働きや

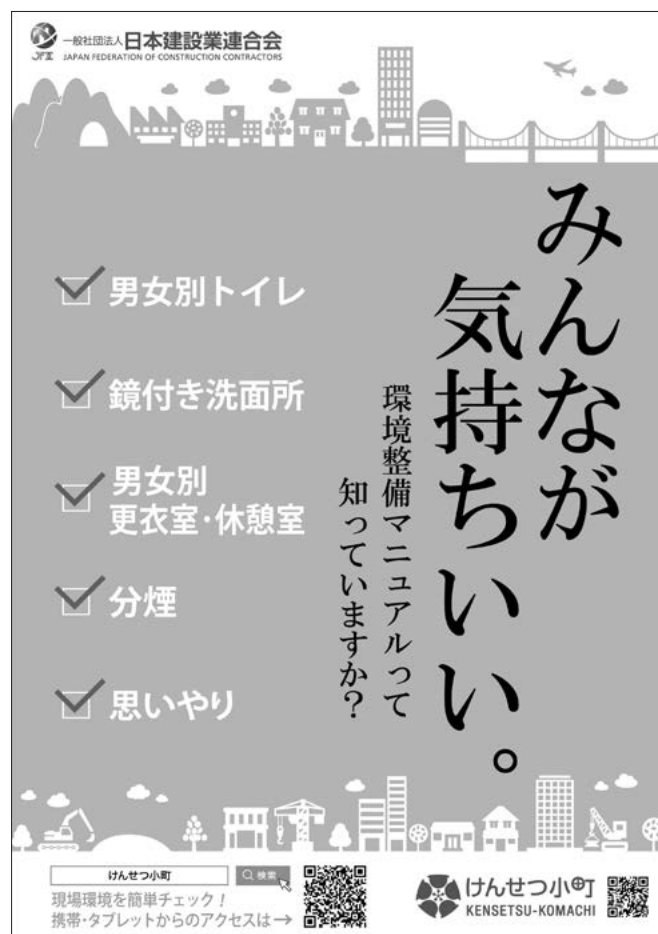
すい現場環境整備マニュアルのチェックリスト』を策定、マニュアルに盛り込んだ「MUST」と「BEST」の施策ごとに「YES」か「NO」を選ぶことで、マニュアルの達成状況を「見える化」した。チェックリストは、所長など現場責任者が使うことを想定して項目を絞り込んだ現場用・本社の人事やダイバーシティ関連部門、支店の総務担当者などが使うことを想定した管理部門用・マニュアルのすべての項目に対応した全体用の三パターンがあり、土木・建築の部門ごとや、現場の規模に応じた使い分けが可能となっている。各社の裁量で多様な使い方ができる仕様とし、けんせつ小町が行う自社の現場パトロールなどで広く活用されている。

更なる普及を目指して

日建連における女性活躍推進活動のフォローアップを目的に同委員会が昨年六月に取りまとめた「建設業における女性の活躍推進に関するフォローアップアンケート調査結果」によると、

マニュアルやチェックリストを活用している会員企業は、二年前と比較して、それぞれ四九%↓六五%、二九%↓五〇%と増えている。「MUST」施策としてマニュアルに掲載している女性専用トイレ設置のルール化についても実践している会員企業がほぼ倍増しており、女性も安心して働ける環境整備にマニュアルやチェックリストが活用されている様子がうかがえる。

そして、本年一月、マニュアルやチェックリストの更なる普及を目指して、チェックリストの簡易Web版を公表した。現在紙媒体で持ち歩きながら使用されているチェックリストがスマートフォンやタブレットなどで使えるため、容易に現場の整備状況が確認できる。また、回答後には達成度を表す点数とより良い環境にするためのアドバイスが表示され、現場ごとの具体的な課題も見えてくる。同委員会では、Web版簡易チェックの公表と同時に、マニュアルの周知を図るポスターも制作した。現場掲示用として日建連会員企業に配付するほか、会員企



マニュアルの認知度向上を目的に制作したポスター。現場内で多くの人の目に留まるよう黄緑を基調とし、簡潔でわかりやすい内容としている。

■ポスターのお申し込みは「けんせつ小町ホームページ」から
<https://www.nikkenren.com/komachi/index.html>

業以外にも広く使っていただけるよう、けんせつ小町ホームページで申し込みも受け付けている。マニュアルやチェックリストは「けんせつ小町」と銘打っているが、現場の環境整備には一緒に働く男性の理解と協力が不可欠であり、女性も男性も働きやすい環境作りを視野に入れている。これを機にいろいろな方にマニュアルやチェックリストを使っただき、誰もが働きたいと思える建設業へと発展する足掛かりとなることを期待したい。



Web版簡易チェックへアクセスするQRコード

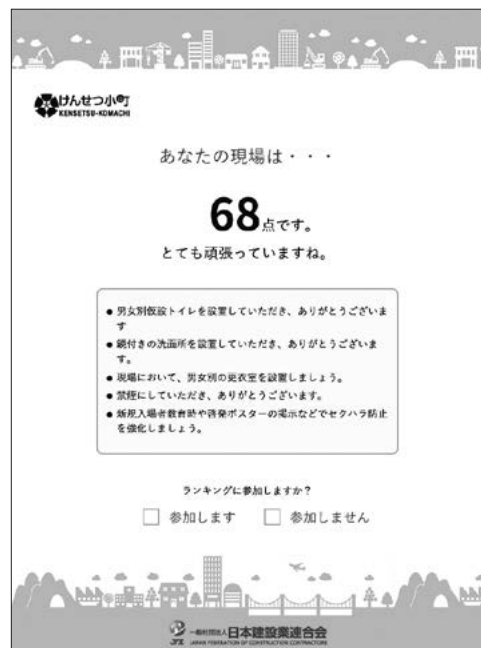
—Web版簡易チェックの使用例—



トップページ



問いに対して「YES」か「NO」を選択



達成度とアドバイスが表示される